東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

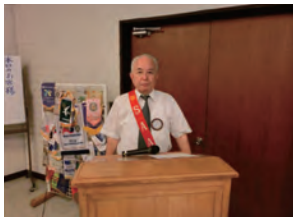
国際ロータリー
テーマ

奉仕を通じて
平和を

Vol.46　第2231回例会　2012.9.20

今年度会長テーマ　和で輪を広げ、前に進もう

■司会：
戸澤例会運営委員



■点鐘：中丸会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

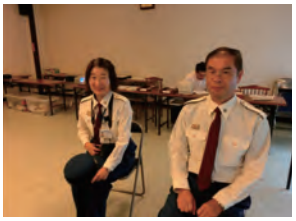
◆ソングリーダー：
野澤会員

■お客様紹介：
目時パスト会長

◆ゲスト：
第2580地区
パストガバナー
櫻井権司　様

◆ゲスト：
ロータリー財団奨学生
広沢智紀　様

◆ゲスト：
東村山消防署署長
菊池勲　様



◆ゲスト：
東村山消防署管理係長
佐藤宏　様
東村山消防署防火査察係長
石坂浅子　様

◆ビジター：
東京東久留米ＲＣ
井田清治　様

■会長報告　中丸会長

皆さんこんにちは。
今日は櫻井ＰＧ、東村山消防署菊池署長、ＲＣ財団留学生の広沢さん、ようこそおいで下さいました。
櫻井ＰＧには、ガバナー在職中はクラブをご指導頂き、まだ我がクラブの目時ガバナー補佐、戸澤分区幹事、野澤青少年交換委員長が色々とお世話になり誠に有難うございました。櫻井ＰＧには特に二つ

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500　FAX　042-395-1166

の点が印象に残って居ります。一つはバーミンガム国際大会で、同じベルフライホテルに滞在され、我がクラブと親睦を深めて頂いたこと。二つ目は今までの概念にとらわれずに「室」制度を創設され、これを実行されたことです。今後益々のご活躍をご祈念申し上げると共に、本日おいで頂き誠にありがとうございました。

菊池署長、本日はおいで頂き有難うございます。そして後ほど我がクラブに過分な表彰を頂けるとのことで感謝申し上げます。実は私事ですが久米川町三丁目の自治会長も仰せつかって居ります。先日は秋津出張所より秋の火災予防運動に関する各戸配布とポスターの掲示を依頼されました。また12月には久米川町自治会連絡協議会として、防災訓練を開催し御指導をお願いしております。この様にロータリークラブ・自治会共々消防署とお互い協力し、安全安心な街づくりに少しでもお役にたてればと願っております。

ロータリー財団留学生の広沢さん、今月22日にはイギリスに出発されると聞いております。出発日の迫る慌ただしい時に、我がクラブの例会に出席頂き有難うございます。ケンブリッジ大学で勉学をはじめ実り多い学生生活を送られることを念じております。

次に、昨日ＦＲＣゴルフコンペが清瀬ＲＣのホストにて開催され、参加して参りました。成績は何と私が優勝、田中ゴルフ部長が3位となり、後のパーティーでも清瀬クラブの坂間会員の名司会のもと、各クラブの皆様が色々スピーチをされ楽しいひと時を過ごしてまいりました。

最後になりますが、これから年末に向かいＩＭ・ガバナー訪問・年次総会等々様々な行事が行われます。会員の皆様の更なるご協力をお願い致しまして本日の挨拶とさせて頂きます。

どうも有難うございました。

■幹事報告　赤木幹事

■多摩分区（東京東村山ＲＣ）：
第3回多摩分区連絡会開催について
2012年10月12日（金）　16:00～
於　掬水亭

■職業奉仕委員会、職業人育成委員会：
2012～13年度10月度「職業奉仕月間」事業のお尋ねについて
2012～13年度国際ロータリー第2580地区職業奉仕資料1の受理
↑ＤＶＤ資料：山本委員長へ（その後事務所にて保管予定）

■回覧：東京小平ＲＣ週報

■東村山市教育委員会：
第49回東村山市民大運動会のお知らせについて
2012年10月7日（日）　8:20
於　東村山市運動公園

■感謝状授与

■感謝状の授与

■寄贈した横断幕

■ご挨拶：
東村山消防署署長
菊池勲　様

一言お礼を述べさせていただきます。ただ今、ロータリークラブの会長様宛に署からの感謝状をお渡しさせていただきました。ロータリークラブ様に平素から消防行政のいろいろな面でご支援いただきまして感謝申し上げます。横断幕他、消防少年団に対するご支援ご協力等、改めて感謝申し上げます。この度の感謝状は、後ろに出している火災予防に関する横断幕をＲＣさんより送っていただいて寄付していただいたということで、西武遊園地駅に掲示して、広く皆さんに見て頂くようなものです。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。この度はありがとうございました。

■出席報告　中條会員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
31	26	0	2	92.86

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：4名
■前々回出席率メークアップ修正後：86.21％
■前々会メークアップ者：
野村（裕）会員：東京清瀬ＲＣ
野崎会員：地区米山委員会
荻野会員：ＦＲＣゴルフ
漆原会員：所沢ＲＣ
山本会員：理事会

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員

◆櫻井ＰＧ：敬愛する目時さんの在会25年と本日誕生日のお祝いに来ました。
◆井 田 様：本日はお世話になります。
◆中丸会長、赤木幹事：
本日は櫻井ＰＧ、菊池消防署長、広沢さんようこそおいで下さいました。嶋田会員卓話よろしくお願い致します。楽しみにしています。
◆目時会員：今日は誕生日で25年前の9月20日に入会致しました。櫻井ＰＧメークアップありがとうございます。
◆中丸会長：先日のＦＲＣゴルフコンペにて優勝させて頂きましたのでニコニコに入れさせて頂きます。
◆戸澤会員：目時さん誕生日おめでとうございます。また、櫻井ＰＧようこそおいで下さいました。ごゆっくり例会を楽しんで下さい。
◆當麻会員：櫻井ＰＧようこそいらっしゃいました。東村山へ井田さん入会ですか？また、目時さんハッピーバースデイ!!
◆小町会員：20年振りに事務所を引越ししました。モザーク通り、久米川駅と八坂駅の中間のビル(1階がおせんべい屋さんの2階)です。エレベーターもあります。近くへお越しの際は是非お立ち寄り下さい。目時さん入会25年おめでとうございます。
◆山本会員：櫻井ＰＧようこそいらっしゃいました。また、井田さん東村山へようこそ。
◆野澤会員：櫻井ＰＧようこそ東村山へ。また地区青少年交換では大変お世話になりました。今日はごゆっくりなさって下さい。
◆荻野会員：井田清治様、櫻井権司様、広沢智紀様、ようこそ！ＦＲＣゴルフ中丸会長優勝おめでとうございます。
◆田中会員：櫻井ＰＧ様、ようこそ東村山へ。ありがとうございます。昨日のＦＲＣゴルフコンペお疲れ様でした。中丸会長、優勝おめでとうございます。中丸会長、野澤先生、スピーチ感動しました。東村山ＲＣの品格をアピールできたと思います。次は地区大会優勝です。頑張りましょう。
◆村田会員：目時さん誕生日おめでとうございます。櫻井ＰＧようこそお越し下さいました。本日職業奉仕に専念いたしたく楽しみにしていましたが、欠席致します。
◆嶋田会員：櫻井ＰＧようこそおいで下さいました。
◆野村(高)会員：
目時さん75歳おめでとうございます。櫻井ＰＧようこそ。

本日のニコニコ合計：　55,000円
累　　計　：　467,000円

■ゲスト挨拶

■第2580地区
櫻井パストガバナー

皆さん、こんにちは。久しぶりに東村山ＲＣに参加させて頂きました。冒頭、東村山消防署から感謝状を戴くという、多分、中丸会長の素晴らしいリーダーシップをもって素晴らしい事業をされたのだろうと、それに対する感謝状。やはり私たちロータリアンは、公的機関からあのような感謝状を戴くと励みになりますね。素晴らしいクラブだなと、今日改めて感じました。
そして今日、実は例会にお邪魔したのは日頃お世話になっている目時さん、戸澤さん、野澤さん、私の年度には大変いろいろとお世話になりました。先日、目時さんとお会いした時に、今度の例会で皆勤25年、そしてその日が誕生日ということを聞き、「なんとか時間を作っていくよ」ということで今日お邪魔させていただきました。ほんとに気軽にきてみたら、たくさんのニコニコで歓迎して頂き、逆に恐縮しております。
今日はゆっくりと例会を楽しませて頂きたいと思います。ありがとうございました。

■ロータリー財団奨学生
カウンセラー
野村(高)会員

こんにちは。今回、東村山ＲＣがホストクラブとして私がカウンセラーという形になります。広沢智紀くん、あさってケンブリッジの方へ留学ということで3年間行くわけですが、ロータリー財団からは1年間という支援ですが、積極的に地元のロータリーの場所を訪ねていただければと思います。その前に我々の方で出来ることはないかなと思い、当会の銀座での家族親睦移動例会に来てもらって、その後、秋川のロータリークラブ「鮎を食べる会」に一緒に参加しまして、鮎を食べてきました。それから、個人的にですが、彼は野球を見に行ったことがないということで、先週の14日に巨人戦を一緒に見てきました。東京ドームで楽しい時間を過ごしてもらえたかなと思います。あさって出発なのでその前に1年間お世話になるということで、彼の方から一言お願いしたいと思います。

■ロータリー財団奨学生
広沢智紀 様

皆さん、こんにちは。ただ今紹介に預かりました広沢智紀と申します。新地区奨学金で今年度、イギリスのケンブリッジ大学に3年間行くのですが、ロータリー財団の方から1年間ご支援を戴くことになりました。カウンセラーの野村さんがおっしゃっていたようにこの1～2か月、さまざまなロータリーのイベントに温かく迎えてくださってありがとうございました。イギリスの学校に留学していた経験はあるのですが、大学に行って環境も変わると思うので、そうした中、地区のロータリーの方々とまた同じように関わって、温かく迎えてくだされば心強くやっていけると思います。こうした形でイギリスの国のロータリーの方々ともうまく関係を築けたらと思っております。これから1年間、大学生としてだけではなく、ロータリー奨学生として自分が出来ることを少しずつ頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

■委員長報告

■當間国際奉仕委員長

皆さん、こんにちは。石川ガバナーナイトパーティーということでオンツーポルトガルの旗ができました。地区の旗もできておりますので、ぜひ皆さん、ポルトガルに行けるようご努力お願いします。ありがとうございました。

■会員お誕生日セレモニー

■目時会員
75歳　9月20日生まれ

■３分間スピーチ

■紹介者：山本会員

皆さん、こんにちは。本日の3分間スピーチは、我がクラブでも一番元気な石山会員です。石山会員よろしくお願いします。

■石山会員

皆さんこんにちは。私はロータリーに入会して5年半です。もう次年度は幹事になります。最近のロータリーは出世が早いですね。
若干44歳で務まるかどうか少し不安です。私は忍耐＆我慢が苦手ですぐキレやすく、カッとなりやすい性格です。また人の話を聞きません。ロータリーにはふさわしくない部類の人間ですが、なんとかここまでやってこられたのも皆様のお蔭だと思います。ありがとうございます。
　さて私はクリーニング業を経営しております。多摩地区に直営店35店舗、東村山・小平・武蔵村山・日野・府中に5工場で日々バタバタと忙しく仕事しております。父から引き継いだ事業を約10年でガラリと転換し、企業組織としての形を良くし、儲かる会社にしてきましたが、最近は商売がますます難しくなってきております。景気上昇の後押しは全くなく、競争はさらに激化し、先が明確ではない現在、非常に不安との戦いです。
　職業奉仕として、お客様に常に喜んで頂けるサービスの提供はもちろんのこと、地元での雇用拡大や、高い納税意欲、関与企業に有利な取引をすることを日々意識しております。また研修生事業を通して、フィリピンのクリーニングの発展も応援しております。とにかく世のため人のためをまず最初に考えております。人間は本当は真っ先に「自分のため」がいいのですが、私の今までの経験を振り返ると、人のためにすることはあまり失敗や後悔はないのですが、こと自分のためとか、損得勘定を優先した時はあまりうまくいってませんし、後悔も尾を引くことが多い感じがします。例えばわかりやすい例として･･･ゴルフが大好きな私ですが、握りでハンデを与えている方が有利なのは相手に勝ってもらいたいという気持ちが強いからではないでしょうか。私は一つでも多く頂戴頂戴と言っているときは全く勝てません。逆にスクラッチの時は調子がいいものです。人様にハンデをあげるほどは上手くないので、皆さんにはあげられませんが、でもいつかは田中部長にハンデをギブできる腕前になるのが目標です。これからも世のため人のため、ギブ＆ギブ＆ギブの精神で、懐の深い大きな素直な人間目指して頑張ってまいりますので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

■卓話

■卓話者：
嶋田パスト会長

7月に入って相羽さんより卓話をお願いされましたが、農業のことならだいたい分かります。何回か話しておりますので、今回は私の病気について話をしたいと思います。

私は骨髄異形性症候群という骨髄の病気の一種に罹っており、いろいろある骨髄の以上による病気です。白血病もその一種です。私のは血液が作られない、造血幹細胞が働かない病気です。赤血球や白血球や血小板、ヘモグロビン等の血液細胞になるもとの造血幹細胞が、それぞれの細胞に育つ過程でガン化してしまう病気で、正常な血液細胞が減り、出血や貧血や感染症など起こしやすくなります。その他にも悪性リンパ腫があり、患者の数が最も多いと言われています。これは白血球の一つのリンパ球が、ワキの下や足の付け根にあるリンパ節で腫瘍を作り、発熱や体重減少などの症状が出ると言われています。白血病は造血幹細胞がガン化し、無制限に白血球が増殖していく病気で、この病気は発見された頃は治療法がなく、ガン細胞の増加で血液が白くなった為、白血病と名付けられています。

さて、私は病気には全然気が付かず何時も平常の通り仕事をしておりました。実際に始まったのは、自分で気付かなかったことは事実でＨ13年頃より起きていたのかもしれませんが、ちょうどその頃ＪＡ東京みらいの副組合長をしておりましてこの頃少し顔色が白くなってきたと言われ出していました。私自身は何でもなかったので病院にも行きませんでしたが、Ｈ14年5月になり周りの人達から勧められて白十字病院に行き見てもらいました。

最初の血液検査とＭＲＩ検査では異常が見つからず、1週間後に血液検査と骨髄液を取りましたがそこでも異常が見つからず、白血球、赤血球、ヘモグロビンが少なくなっているとのことで漢方薬を飲み始めました。次の週も血液検査をしましたがあまり変わっていませんでした。この日は原因が分からないので輸血は出来ないということで出来ませんでしたが、次の週には輸血をすることになり400ccの輸血をしました。午前8時30分に病院に行き血液採決をし、午後3時まで輸血です。次の週には輸血の結果をみて薬を服用することになります。この時の病名は再生不良性貧血というもので、薬も専門は疥癬という皮膚病の内服薬でこの薬が案外良いとのことでしたので、1日3回6粒飲み始めました。ただし、肝臓が悪くなるという副作用があります。2週間飲んだところ少し改善されていたので薬を少し減らし朝夕2回4粒にする、しかし、次の週には肝臓の数値が悪くなり薬をやめることになります。この時のヘモグロビンの数値は7.2でした。正常の人の半分です。今まで毎週1回の通院が、2週間間隔になり、様子を見ることになりました。

血液検査は続けました。正常の数値では赤血球は410万～550万、白血球は3,900～9,800、ヘモグロビンは13.5～17.6のところ、私の数値は赤血球120万、白血球2,200で、血液の内容は正常者の半分以下だったということです。途中、9月28日にはヘモグロビンが12まで上がりましたが、10月26日には9.2に下がり、また薬を飲み始めました。この頃は毎月2回の通院で、平成14年度はやや良い形で進んでいました。

平成15年に入ると、薬の飲み方を変えて4日に1回夜は飲まない、2日飲んで1日休むなど薬を飲まない日を入れることになります。検査も2週に1回で数値も順調でした。5月に入ると数値が下がり始めました。多分風邪をひいたせいで、ヘモグロビンの数値はぐっと下がり一桁台になってしまいました。薬を多くしたり、抗生物質を飲んだりしましたが駄目で、6月6日に多摩医療センターに移りました。ここでも骨髄液を取り、診断の結果、低形成性骨髄異形性症候群という病名がつきました。この病院ではだめだということで、6月20日に国立がんセンターに紹介されて移りました。

そこではこの病気に対する説明を受けております。白血病とは違って血液そのものの病気ではなく、骨髄の異常により造血幹細胞が出来なくなる病気で、移植による方法しかないということです。その先生の研究でミニ移植を研究しておりまして、HLG血液移植で白血球中にあるHLという幹細胞を取り出して移植する方法で、ドナーより採血し、それを増殖して輸血する方法です。ドナーを骨髄バンクに申し込む前に、兄弟姉妹6人の肉親の血液を採血し、調べました。幹細胞のHLGを調べるので約半月かかりましたが、結果は合う人はいませんでしたので他の人を捜すことになりました。そうこうしているうちに2か月が過ぎ、病気が進行し貧血がひどくなりました。8月20日に輸血を400ccし、ヘモグロビンも4.9まで落ち込んでいました。9月にまた輸血、10月には800ccの輸血をしております。9月に骨髄液を取り、ドナーを骨髄バンクに申し込みました。

がんセンターは遠いので、お願いして白十字病院で輸血を続けることになりました。採血し、検査をしてから輸血するかどうかを決める為、翌日になります。朝病院に行き採血をし、ＪＡ本店に出勤し、帰りに結果を聞き次の日に輸血をします。八王子の血液センターから、採血の結果が出てから注文し取り寄せる為ですが、お陰様で出勤は休まずにできました。それからは2週間に1度、400ccの輸血を繰り返し、がんセンターに月に1度行っていました。数値は低い時で3.5、高い時で5.0でしたが、輸血を続けるうちに突然ドナーの人が見つかりました。平成16年3月24日に国立がんセンターの定期検診で言われ驚き、耳を疑う程でした。翌日の虎の門病院での診察に妻と妹がついてきて一緒に話を聞きましたが、大変脅かされてびっくりしていました。というのは、前処置として抗がん剤を使うのでいろいろな症状が出る、万一は死亡することもありますので承知しておいてください、と言われたのです。

ところが、3月26日に理事会で明日から休職しますと伝えたところ、自宅に帰るとドナーの都合で4月27日の移植手術は中止との連絡があり、がっかりはしました。しかし、もともと自分自身、病気にかかっているとの思いはありませんでしたし、輸血でも7年は生きると言われていましたので頑張るしかないと思っていました。

5月に入っても相変わらず10日に1回は400ccの輸血をしながら勤めもし、また、同級会の担当にも当たっていたので相談会も開いておりました。そんな中、5月26日がんセンターに行くと次のドナーが見つかりましたと伝えられました。なかなかドナーが見つからない中、私は2人目のドナーが見つかったのですから幸運です。こんなに運の良い人はいないと思っております。移植手術日は7月2日と決まりました。

6月21日に入院しましたが、私の父の弟である叔父が亡くなり、本家の当主の私はいろいろな役目があるの

で外泊許可を取り帰宅しました。通夜の前日まで段取りをし、通夜、告別式と本家として挨拶をしました。出棺の後、がんセンターに戻り、再入院をしました。

6月23日は胸にカテーテルを入れ、3回も失敗されました。また、65歳を過ぎると抗がん剤投与の前処置はがんセンターでは出来ないとのことで6月24日に虎の門病院に転院しました。約1週間、虎の門病院で抗がん剤を投与され、29日に再びがんセンターに戻ってきました。

幹細胞は6つの組織で出来ています。両親より3つずつ受けて生まれてくるわけですから他人からだとなかなか揃うのは難しいとのことです。私と、その造血幹細胞が全部一致した人から移植を受けるのです。65歳以上になると移植は出来ませんが、私の場合は64歳から治療を受けていましたし、ミニ移植の試験中でまだ3年目と途中でもあったので続けて治療を受けることができました。ミニ移植は平成14年から始まり、ごく一部だけ行われていました。移植は、6種類あると言われているHLAと呼ばれる造血幹細胞が一致しないと出来ないのですが、どうしても合わなければ4種類以上あっている人から今は移植をしています。移植しても成功するのは50％で、5年以上の生存率は50％以下で、成功しても再発することが多いのです。兄弟姉妹間では合致率は高く4人に1人はいると言われますし、どうしてもということだと親子間でも行われる例もあります。市川団十郎さんはお姉さんより受けて成功しています。

また、白血病は再発しやすく、ガン細胞が少しでも残っていれば再び増殖する危険性が高く、初めに発症したときより治療は難しくなっています。骨髄移植を受けた人は、移植された幹細胞のリンパ球が受けた人自身を攻撃するので、身体の中では古い幹細胞と新しく入った幹細胞が戦っているのです。このため、今までに持っていた自分の免疫力を抑える為に免疫抑制剤を飲みます。量が多いとがん細胞を攻撃する力を弱めるので、薬を徐々に減らしてがん細胞を少なくしていきます。ところが、気が付けば再発ということがあります。

私も再発の危機にみまわれました。移植手術後は順調で、退院して2か月後の10月にＪＡに復帰しました。また、次の日には同窓会にも出席し、主催者なので挨拶もしております。実は同窓会の日程を決める席で、私は必ず10月2日には退院して出席しますからとこの日に決めていました。病気の方は順調に回復し、1か月後の8月には10.7、9月には12.3、11月は13.8、17年3月13.8と正常になっていました。3月にはアルコールも飲んでよいとの許可が出て、自由にしてよいとも言われ、完全に治ったと思っていました。

しかし、平成18年に入ると1月6.3、2月5.5、3月7.1と突然数値が下がりだしました。その頃は多摩医療センターにも第2オピニオンということで通院していましたので、数値が5.2と正常の1/3ぐらいで、すぐ入院して輸血しないと倒れますよと言われました。しかし断り、翌日、東大医科学研究所に行き、緊急入院し800ccの輸血をすることになりました。再発したのかどうか原因が分からず、約1年間毎月2回ずつ800ccの輸血が始まりました。先生からは「嶋田さん、輸血だけでも7年は生きられますから。」と言われ、まだ7年も生きられると自分でも思っていましたから、病院通いの他は1日も休まず出勤し、いろいろな行事にも出席しておりました。もちろん、夜の宴会にも出ておりましたが、約1年後の平成19年3月14日に800ccの輸血をした後から数値が7.6と上がってきたのです。4月11日9.3でここで輸血しないで様子を見ることになりました。5月は11.9、6月は13.1、7月は14.1と完全に正常に戻ってきました。先生もどうしてこうなったか分からないと言います。

私は多くの皆さんの力が私に注いでくれた御陰だと思っております。多くの皆さんに助けられたと思っております。ありがとうございました。

最後に私が常日頃より思っていることを話します。ガンは早期発見です。毎年の定期検診を受けることが最低の条件でしょう。それにより適切な処置がとられ、回復して治ります。健康で長生きできれば言うことがありません。自分の身体は自分で管理しましょう。病気は気の病です。決して病気に負けない気力を持つことです。つねに生きようとする気持ちを持ちましょう。体力をつけなければ病気に負けてしまいます。食事はきちんと食べましょう。以上です。

■24年8月出席表

	氏　　名	2	9	16	25	30	
名	細渕　一男						
1	相羽　　正	○	○		○	○	100
2	赤木　盛一	○	○		△	△	100
3	飯田　能士	△			○	△	100
4	石山　　敬	○	○		○	○	100
5	樺澤　　襄	○	○		○	○	100
6	金子　哲男	○	○		○	○	100
7	北久保眞道		○				25
8	熊木　敏己						0
9	小町　幸生	○	○		○	○	100
10	目時　俊一	○	○		△	○	100
11	村田　秀雄		○				25
12	中條　基成					○	25
13	中丸　繁男	○	○		○	○	100
14	野村　高章	○	○		○	○	100
15	野村　裕夫						0
16	野崎　一重	○	△		○	○	100
17	野澤　秀夫	△	○		△	○	100
18	荻野　　昇	○				○	50
19	嶋田　憲三	○	○		○	○	100
20	田中　重義	○	○		○	○	100
21	當麻　　誠	○	△		○	○	100
22	戸澤　　忠	○	△		△	○	100
23	漆原　次男	○	○		△	△	100
24	山宮　　隆	○	○			○	75
25	山本　智治	○	○		△	△	100
公式平均		86.21	82.76		74.07	86.21	82.31
出席規定適用免除者							
1	隅屋　宜一	○	○				
2	五十嵐光利	○	○		○	○	100
3	神崎　　武					○	
4	高橋　　眞						
5	村越　政光	○	○			○	
6	町田　清二	○	○		○	○	100

名：名誉会員　○：出席　△：メークアップ

■点鐘：中丸会長